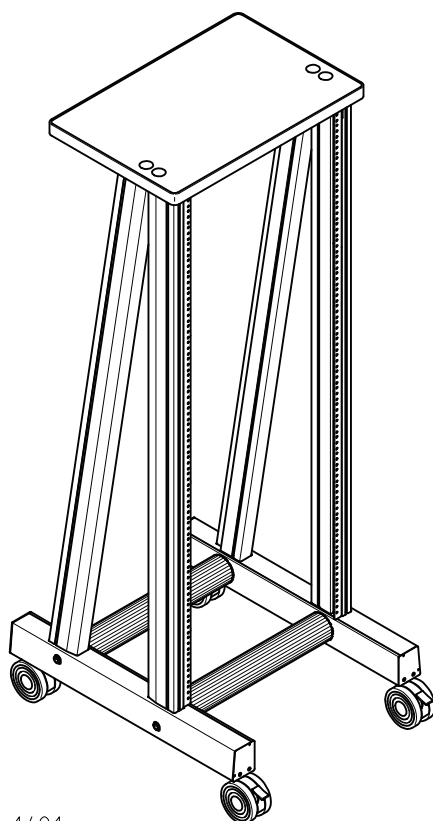
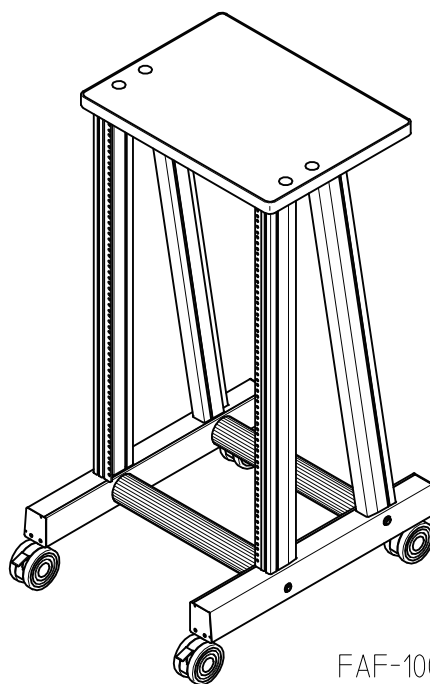


オープンラックFAFシリーズ組立案内書

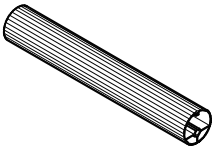
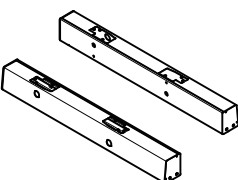
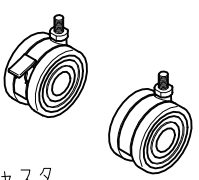
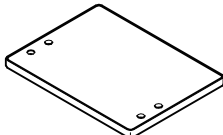
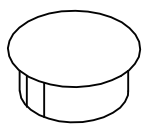
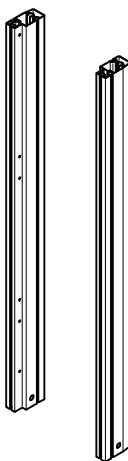
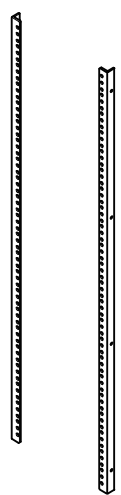
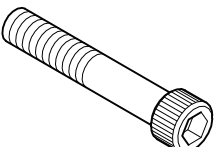
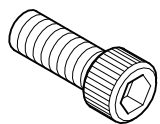
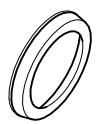
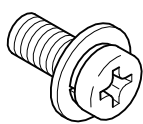
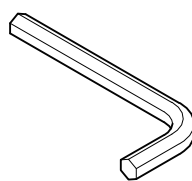
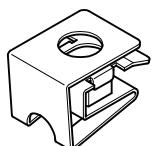


FAF-1401



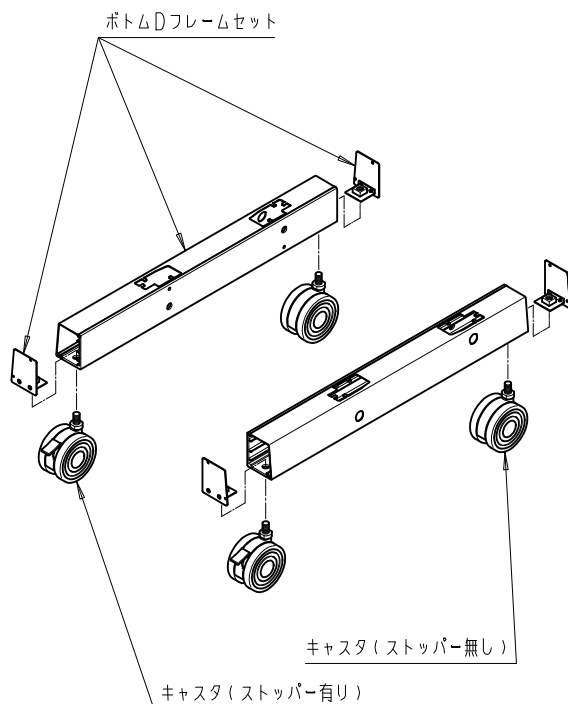
FAF-1001

梱包内容

 ボトムWフレーム・・・2本	 ボトムDフレームセットL/R ・・・各1セット（板組立て）	 キャスタ ストッパー有り・・・2個 ストッパー無し・・・2個	 テーブル・・・1枚	 ホールプラグ・・・4個
 HフレームR/L・・・各2本	 パネルマウントフレーム・・・2本	 六角穴付きボルト M12×70 ・・・・・・4本	 六角穴付きボルト M12×30 ・・・・・・6本	 皿パネ座金 M12・・・10個
		 十字穴付なべ小ねじ M5×12 ・・・・・・8本	 対辺10六角レンチ・・・1本	 スプリングナットM5・・・16個

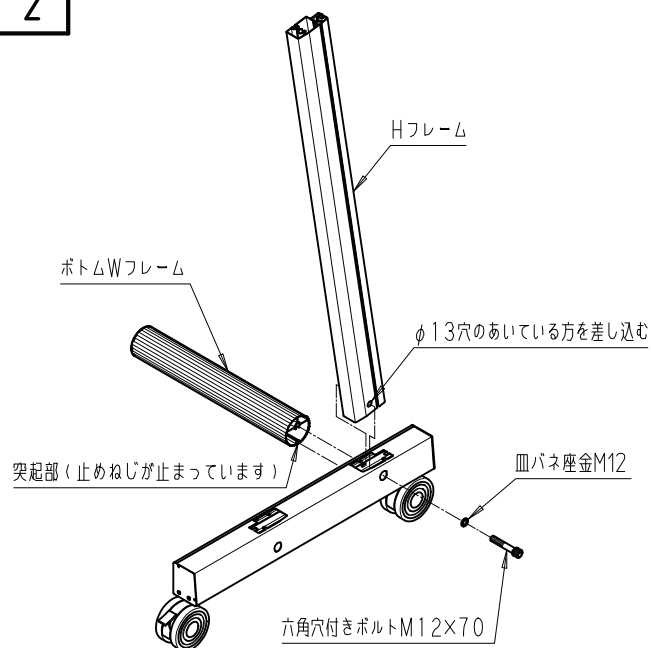
本組立案内書はオープンラック「FAF-1001」を例として構成されていますが、「FAF-1401」も同様の手順で組み立てることが可能です。

1



ボトムDフレームセットL/Rにキャストを取り付けます。
図は、垂直のHフレームをパネルマウント面に使用する場合を表しており、
傾斜面をパネルマウントに使用する場合は、必要に応じてキャストの前後を
入れ替えて下さい。
※キャスターは仮止めして下さい。

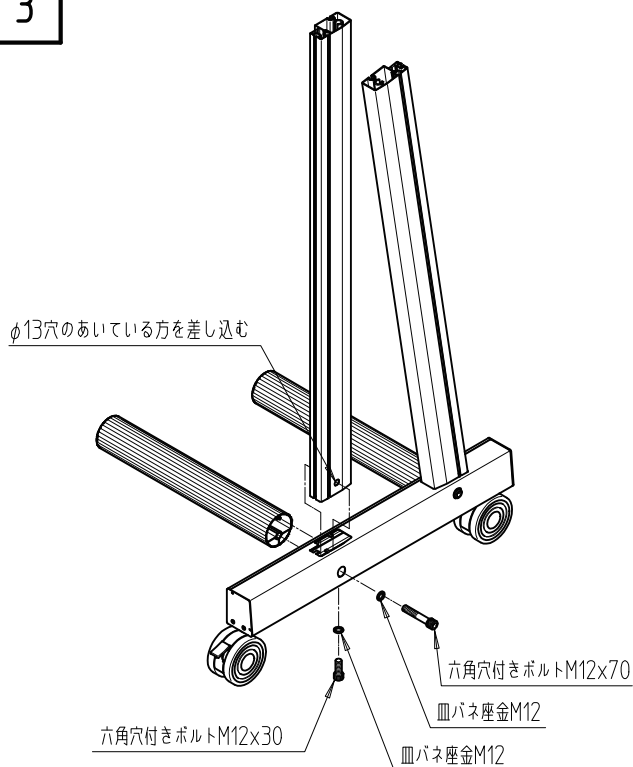
2



ボトムDフレームセットに傾斜側として使用するHフレームを差し込み、
ボトムWフレームとHフレームを六角穴付きボルトM12×70と皿パネ座金
M12で固定します。

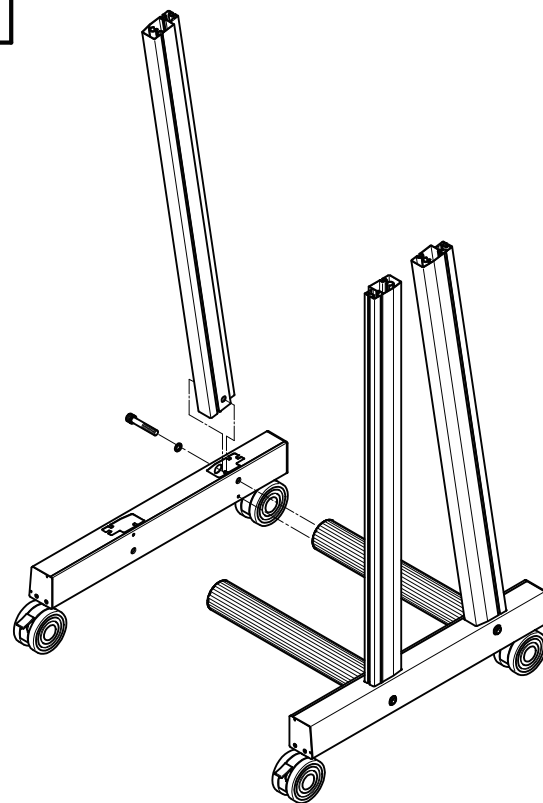
※Hフレームは垂直側、傾斜側とも同じ物です。
※ボトムWフレームの突起部をボトムDフレームのφ5.5の穴に入れた状
態で、固定して下さい。
※六角穴付きボルトM12×70には必ず、皿パネ座金M12を入れて下さい。

3



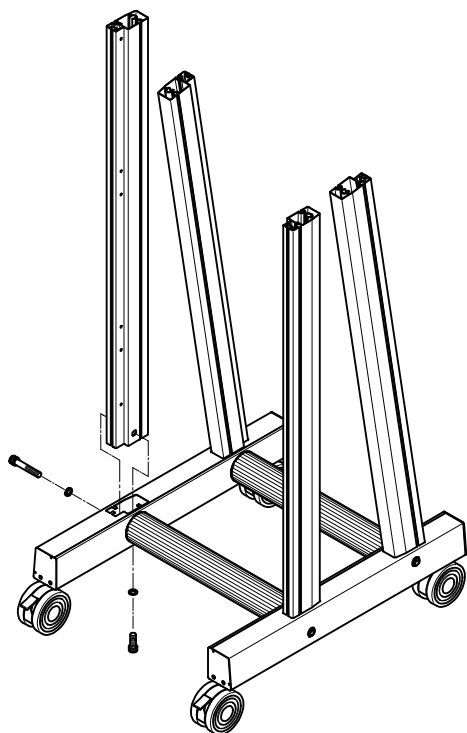
ボトムDフレームセットに垂直側として使用するHフレームを差し込み、
ボトムWフレームとHフレームを六角穴付きボルトM12×70と皿パネ
座金M12及び六角穴付きボルトM12×30と皿パネ座金M12で固定します。
※六角穴付きボルトM12***には必ず、皿パネ座金M12を入れて下さい。

4



もう一方のボトムDフレームセットと傾斜側のHフレームを [2] 番と同様の
手順で取り付けます。

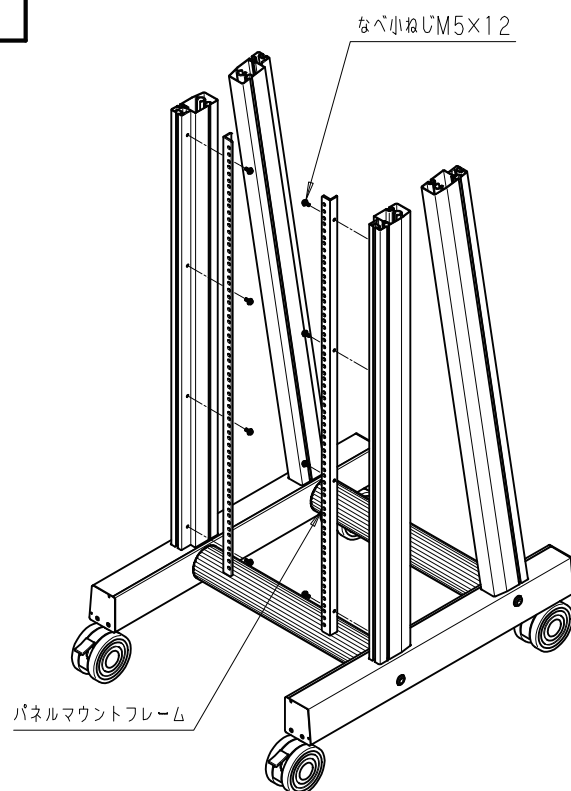
5



3番と同様の手順でもう一方の垂直側として使用するHフレームを取り付けます。

※ 1番で仮止めのキャスタを本締めして下さい。

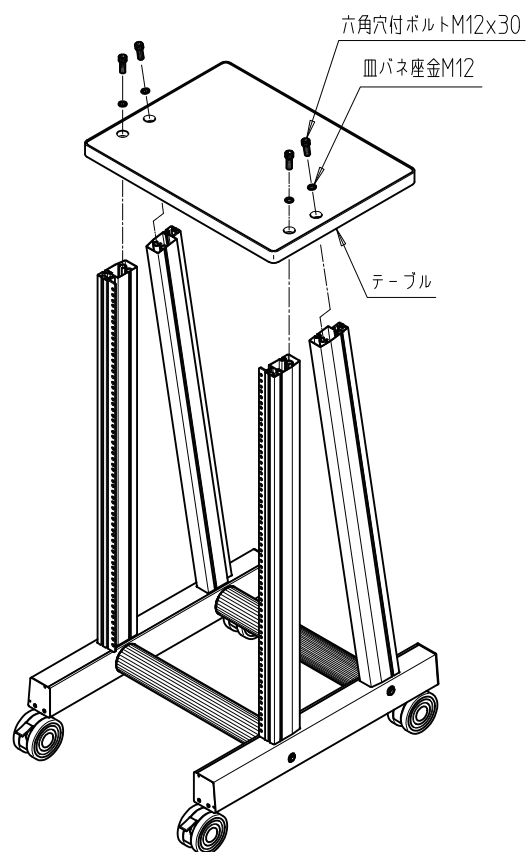
6



パネルマウントフレームを、なべ小ねじM5×12で取り付けます。

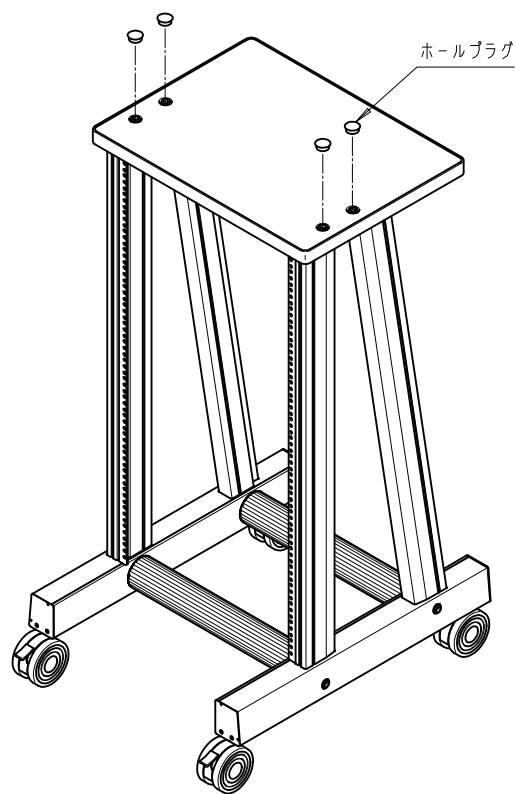
※ 傾斜側のHフレームにパネルマウントフレームを取り付ける場合も同様の手順で行って下さい。

7



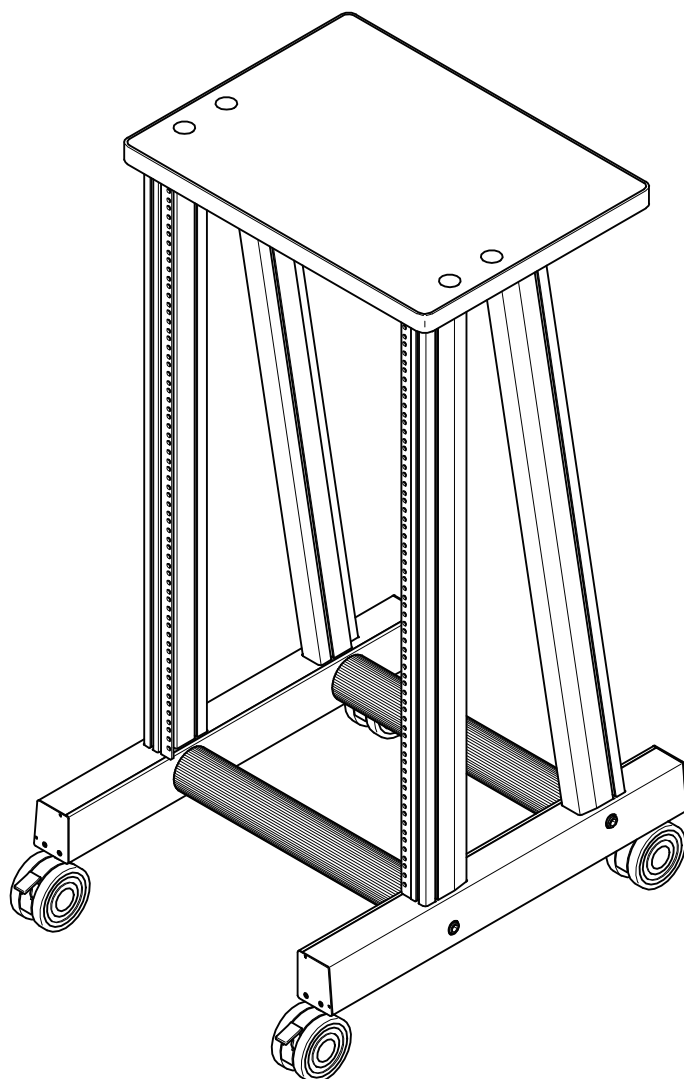
テーブルを、六角穴付ボルトM12×30と皿パネ座金M12で取り付けます。

8

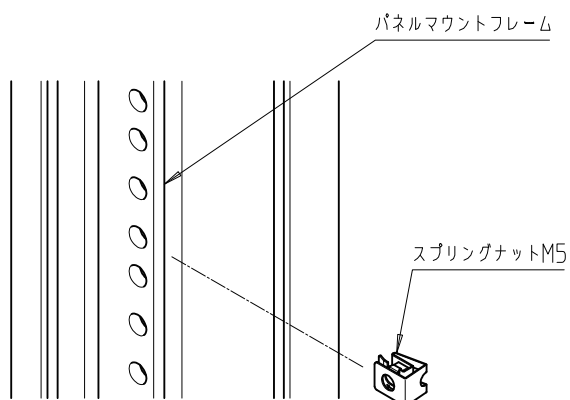


ホールプラグを、テーブルにはめ込みます。

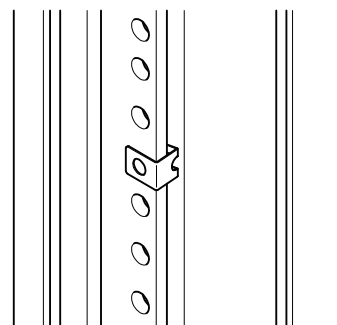
完 成



スプリングナットM5の取付方法



機器をマウントする位置にスプリングナットM5を差し込みます。



完成。

※スプリングナットM5が足りない場合は別売の **NP0-0506SSU16** (16個入) もしくは **NP0-0506SSU50** (50個入) を御購入下さい。

SETTSU 摂津金属工業株式会社

本社 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331 FAX 06(6991)6269

E-mail eigyou@settsu.co.jp

URL <http://www.settsu.co.jp>